

3-11 Hoshigadai, Tajimi City, Gifu Pref., 507-0811 JAPAN

TEL.+81-572-22-5381 / FAX.+81-572-25-1163

URL:<http://www.ceram.rd.pref.gifu.lg.jp>Mail:info@ceram.rd.pref.gifu.jp

Gifu Prefectural Ceramics Research Institute

岐阜県セラミックス研究所

since 1911

TM

■岐阜県陶磁器デザイン協議会「スケッチから始める染付」(第3回)を開催します

この度、岐阜県陶磁器デザイン協議会では、技術研修「スケッチから始める染付」を開催いたします。今回は、陶磁器の仕事に携わる方々に馴染み深い染付を、模様展開の基礎である植物スケッチに焦点を当てて、技術研修を行います。



- 日 時：平成25年4月19日(金)から6月14日(金)までの5月3日(金)を除く毎週金曜日 各回とも18:00～20:00
- 場 所：岐阜県セラミックス研究所 講堂
- 内 容：植物スケッチを行い、図案化したものを器物へ骨書し、ダミ筆で濃淡を施し作品を完成させる。作品は講師による講評を行い、技術の向上を目指す。第3回である今回は平鉢×1、飯茶碗×2組に染付を行う予定。
- 講 師：瀬戸染付研修所 指導員 大谷昌弘 氏
- 定 員：8名
※岐阜県陶磁器デザイン協議会会員を対象とし、定員を超えた場合は抽選となります。
- 募集締切：平成25年4月5日(金)
- 参加費：1名につき2,500円
- 申込方法：当所HP(<http://www.ceram.rd.pref.gifu.lg.jp/>)掲載のスケジュールをご確認の上、申込用紙にご記入頂き、FAXにてお申し込みください。事務局から折り返し連絡いたします。
- 主 催：岐阜県陶磁器デザイン協議会
- 共 催：岐阜県セラミックス研究所

■「佐賀県窯業界との意見交換会」が開催されました

平成25年2月13日(水)の13時から、当所講堂において、「佐賀県窯業界との意見交換会」が開催されました。

有田焼の産地である佐賀県窯業界からは、佐賀県窯業技術センター3名、企業7社8名の計11名方が参加されました。

又、東濃地域窯業界からは、当所3名、多治見市陶磁器意匠研究所2名、土岐市立陶磁器試験場2名、瑞浪市窯業技術研究所2名、企業4社5名、岐阜県総合企画部研究開発課1名、岐阜県研究開発財団1名の計16名が参加しました。

公益財団法人名古屋産業振興公社コーディネーターの亀山哲也氏を座長に迎え、両業界のプレゼンテーションを元に、各企業が抱えている問題や課題、各企業のビジョン、更には今後の両窯業地区間での交流やビジネス展開の可能性も含めて意見交換がなされました。



■「平成24年度岐阜県中小企業 技術者研修」が開催されました

平成25年2月14日(木)から3月7日(木)にかけて、4回に渡り「平成24年度岐阜県中小企業技術者研修」を開催しました。

第1回:2/14(木)

「エフピコ方式の
リサイクル
トレーtoトレー&
ボトルtoトレー」



株式会社エフピコ 環境対策室
井上達弘氏



第2回:2/21(木)

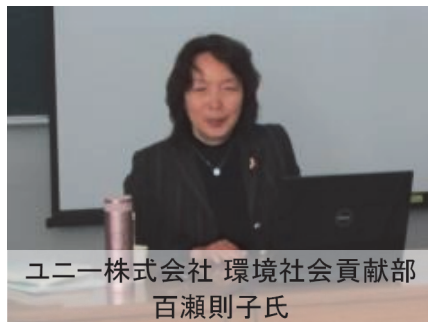
「環境ビジネスの潮流
～エコ商品で
社会貢献～」

フルハシ環境総合研究所 所長
浅井豊司氏

「環境」をキーワードに、他社の先進的な環境保全活動事例を学び、環境にやさしい取り組みや知識、事業所における環境に関する課題解決を学びました。

第3回:2/28(木)

「持続可能な
社会を目指して
…未来の子供たちに
美しい自然を残したい」



ユニー株式会社 環境社会貢献部
百瀬則子氏



第4回:3/7(木)

「産業廃棄物の排出
事業者責任について」

岐阜県環境生活部廃棄物対策課 主任
見吉賢志氏

最終日には、全日程の4分の3以上出席された方に修了証書が授与されました。

■「美濃のアール・デコ 精炔器展 Vol.8」が開催されました

精せつ器研究会による「精炔器展」が、平成25年2月15日(金)から3月17日(日)の期間、開催されました。



2月16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)には、研究会メンバーによる「化粧掛」や「イッチン」、「刷毛打ち」などの技法紹介・実演を行い、見物客で賑わいました。



■「当所の一般公開」を開催します

平成25年4月15日(月)から19日(金)の間、科学技術週間に合わせて、当所の一般公開をします。お気軽にお越しください。